

事業番号	07 02 02	事業改善シート（令和 8 年度実施事業分）				■当初要求		□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	創業支援強化事業費	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課					
		実施期間	S54 ～	E-mail	keieishien @ pref.nagano.lg.jp					

1 現状と課題

・創業支援拠点「信州スタートアップステーション」や「信州スタートアップ・承継支援ファンド」をはじめとして、様々な支援機関による支援が充実する中で、内閣府の「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市」選定を契機に、長野県の強みを活かし、グローバル展開を見据えたエコシステムに強化する必要がある。

2 事業目的

信州スタートアップ・エコシステムの強化を図り、県内経済の活性化を目指していく。

3 事業目的を達成するための取組

- ①スタートアップの成長・定着に向けた支援体制の充実
- ・中小企業診断士や公認会計士の資格を持った専門コーディネーターが常駐する「信州スタートアップステーション」を運営
  - ・【新】民間企業等と連携し認定した投資家等に対し、スタートアップの事業レポートの発信や事業提案の場の提供により、スタートアップへの投資を促進
  - ・【新】国内・海外の投資家等を誘致し、県内の地域資源やスタートアップをPRするイベントを実施
  - ・【新】スタートアップと企業・市町村・支援団体等が連携した取組に支援を実施
- ②ソーシャル・イノベーションの創出
- （ソーシャル・ビジネスの創出）
- ・【拡】ソーシャル・ビジネスでの起業に要する経費の補助と、伴走支援員の増員により、申請から起業後までの支援体制を強化
  - ・【拡】スタートアップの短期集中支援プログラムにソーシャル・イノベーション枠を新設し、対象を拡大（女性の起業支援）
  - ・【拡】伴走支援員の増員により、起業に特化した相談対応を実施するほか、起業後の支援体制を強化
  - ・女性起業家養成講座の開催及び県立大学主催イベント「WE-Nagano」への共催

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	目標値		
①-1	信州スタートアップステーションの支援を受けて創業した件数	件	70	55	↘	37	↘	60	信州スタートアップステーションの稼働率3%増を目指し、相談者の20%の創業を見込む。
①-2 ②-1	創業支援金を活用した創業件数	件	23	32	↗	17	↘	36	令和5～7年度の申請件数の平均が83件、創業件数の平均が24件である。周知強化等により申請件数90件に増やすとともに、事業計画作成支援を強化し、採択率を約30%から40%に引き上げる。
①-3 ②-2	女性起業家支援事業を受けて創業した件数	件	-	-	-	-	-	24	5年以内に女性起業家相談窓口の稼働率70%の達成を目指し、初年度は稼働率55%を目標とし、相談者の15%の創業を見込む。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆会社開業率	%	2022 (R4)	2.9	2023 (R5)	3.1	2024 (R6)	3.1	2027 (R9)	5.0

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分		予算額					決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0		2.1
	要求		227,966		227,966	97,654		
R7年度		0	113,213	23,797	137,010	66,658		2.1
R6年度		0	111,745	0	111,745	43,395	94,460	2.1

事業番号	07 02 02	細事業一覧（令和 8 年度実施事業分）			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	創業支援強化事業費			部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	スタートアップ支援事業費		42,446 千円	44,352 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 130,038 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 8 年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州スタートアップステーション運営事業	委託	・信州スタートアップステーションの創業支援機能（相談窓口、セミナー等） ・【拡】スタートアップの短期集中支援プログラムにソーシャル・イノベーション枠を新設し、対象を拡大 相談対応 662件、セミナー及びワークショップ等の実施回数 16回		
2	スタートアップ資金調達ネットワーク構築事業	委託	・【新】民間企業等と連携し認定した投資家等に対し、スタートアップの事業概要等をまとめたレポートを発行・配信 ・【新】スタートアップから認定投資家等への事業提案の場の提供により、スタートアップへの投資を促進 スタートアップレポート発行回数 2回		
3	スタートアップエコシステムPR強化事業	委託	・【新】国内・海外の投資家等を誘致し、県内の地域資源やスタートアップをPRするイベントを実施 イベント回数 1回		
4	スタートアップ×地域産業・資源イノベーションプロジェクト事業	補助金	・【新】スタートアップと企業・市町村・支援団体等が連携した取組に支援を実施 プロジェクトへの補助件数 1件		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	ソーシャル・イノベーション創出事業		68,634 千円	68,497 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 97,928 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 8 年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域課題解決型創業支援事業補助金（ソーシャル・ビジネス創業支援金）	補助金	・創業に要する経費の補助と伴走支援を実施 ・【拡】支援金の採択率を向上させるため、伴走支援の増員により支援体制を強化するほか、新たに県内の地域課題への理解を深めるセミナーを実施 補助想定件数 36件、セミナー等実施回数 5回		
2	女性起業家支援事業	委託	・【拡】伴走支援員の増員により起業に特化した相談対応を実施するほか、起業後の支援体制を強化 ・女性起業家養成講座の開催及び県立大学主催イベント「WE-Nagano」への共催 女性の相談件数 430件		